

9 産業と地域発展の基盤をつくる

雪崩の知識を共有し、雪国の暮らしを守る

特定非営利活動法人 なだれ防災技術フォーラム



雪崩防災技術の整備や普及、技術者支援などの事業を通して、国内関連分野の発展に寄与するために設立された団体です。日本の風土や雪質に適した技術の提案や、設計・設置基準の統一、技術者の育成支援や知識の継承などに取り組んでいます。持続可能で、災害に強いインフラやまちづくりに関する取り組みを通して、経済成長と人々の健康で安全な暮らしにも貢献しています。

9 産業と地域発展の基盤をつくる

新しい循環型の農業技術で持続可能な社会を実現

株式会社 プラントフォーム



陸上養殖と水耕栽培を同時に行う、アクアポニックスという新しい循環型の農業技術を活用して、今までにない食農連携モデルの実現を目指しています。環境に配慮したクリーンな技術を農業に活かすことにより、水資源の利用効率向上と持続可能な食糧生産が可能になります。この技術を広めることで、安心安全かつ新鮮な野菜が手ごろな価格で並ぶ社会をつくってまいります。

市民活動・虎の巻

/// 研究テーマ /// 会計の基礎 ~ 計画の評価(決算)から改善 ~

1年間の帳簿の集計や次年度の計画を考える時期になりました。

前月に続き、今月号では会計業務のPDCAサイクルのCHECK(評価)→ACTION(改善)についてご紹介します!

3 評価 CHECK

計画を評価する [決算]

日々の帳簿付けをもとに、計画(予算)の振り返りをしましょう。計画よりも収入が少なかった、支出が多かったなど、なぜ予定通りにいかなかったのかを見直します。ここの振り返りが次年度に向けて大事な作業です。

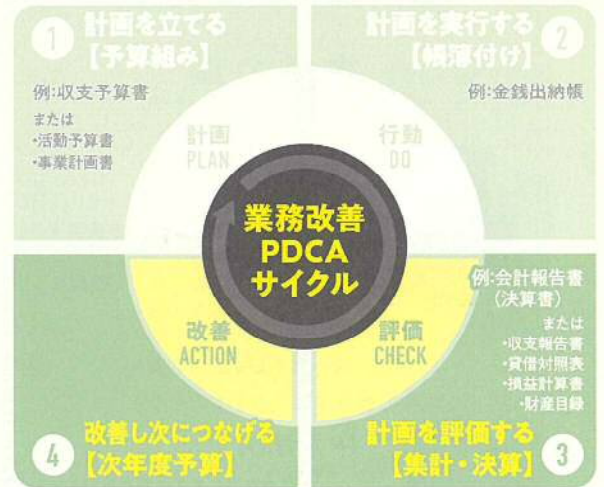
4 改善 ACTION

改善して次につなげる [次年度予算]

③の評価をもとに、次年度の予算を考えていきましょう。無理のない計画づくりが大切です。全体の予算を立てるために、事業ごとの予算をざっくり考えておくと、あとから「あれ?足りない…」という事態にならずに済みます。

MEMO

2月号ではACTION(改善)~PLAN(計画)に役立つ資金調達についてご紹介します!



センターからのお知らせ

活動紹介・作品展示におススメ!

協働センターの壁面展示

協働センターのロビーには無料で利用できる非営利団体の活動発表用の展示スペースがあります。使い方はいろいろ! 展示用備品のレンタルもできます。サークルの作品展示や、活動紹介などにいかがですか?

展示期間 2週間以内

利用申込 協働センター窓口または電話でお申込みください

* 展示予定日の6カ月前より予約受付 * 個人の利用はできません

展示スペース

- 正面壁: 幅5m80cm×高さ1m70cm
- BCホール脇壁: 幅6m×高さ1m75cm
- 協働ルーム脇壁: 幅6m50cm×高さ2m50cm
- 第3協働ルームガラス面

+カ **ら3ま** 2022.1.1 vol.109 **TAKE FREE** 発行/ ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900 Mail.kyodo-c@ao-re.jp URL.https://nkyod.org

+カ **つながるラジオ** FMながおか80.7MHz 毎週月曜17時頃~

「NAGAOKA PLAYERS」と「長岡みんなのSDGs」を放送中!

+カ 市民活動のポータルサイト **コライト**

要チェック! タイムリーな情報と協働センターの日常

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

@NkyodoCenter @nagaoka_kyodo @nagaoka_kyodoc